

佐久都市計画区域のうち建築基準法の規定に基づくその他の処理施設（産業廃棄物処理施設）の用途に供する敷地の位置について

平成 24 年 11 月 7 日提出
長野県都市計画審議会長

24 都第 279 号
平成 24 年 10 月 24 日

長野県都市計画審議会長 様

長 野 県 知 事

佐久都市計画区域のうち建築基準法の規定に基づくその他の処理施設（産業廃棄物処理施設）の用途に供する敷地の位置について

このことについて、建築基準法第 51 条ただし書の規定により、次のように審議会に付議します。

佐久都市計画区域のうち、建築基準法の規定に基づくその他の処理施設（産業廃棄物処理施設）の用途に供する敷地の位置について

1. 申 請 者

佐久市横根 807－2
東海電設株式会社
代表取締役 小平 武志

2. 建築場所又は築造場所

佐久市横根字松ノ木1267－1ほか

3. 建築物若しくは工作物又はその部分の概要

敷地面積：3,142.00㎡
主要用途：産業廃棄物（木くず）の中間処理施設
工事種別：増築
建物規模：

	申 請 部 分	申請以外の部分	合 計
建 築 面 積	335.12 ㎡	280.62 ㎡	615.74 ㎡
延 べ 面 積	305.55 ㎡	278.61 ㎡	584.16 ㎡

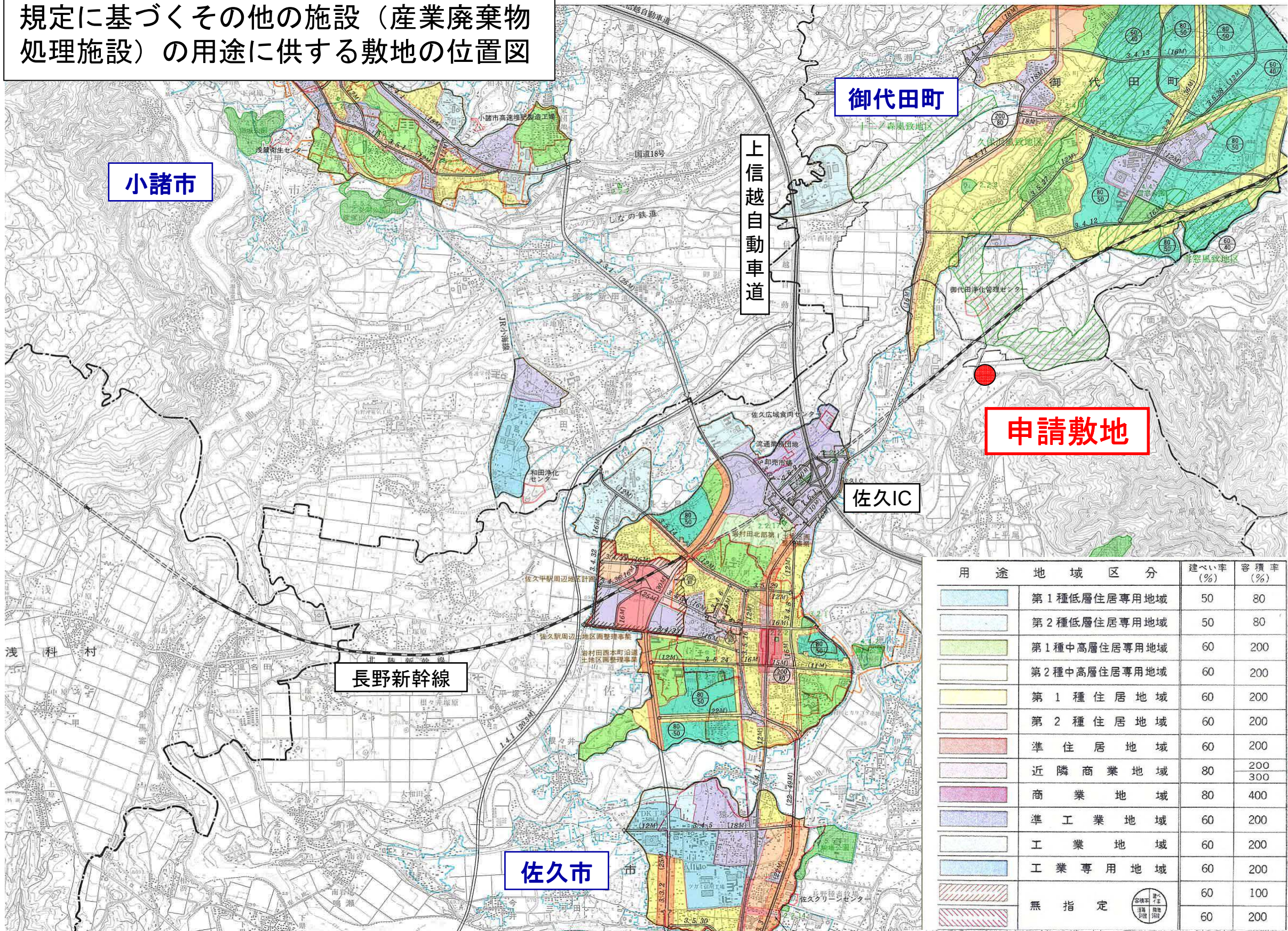
処理内容及び処理能力

施 設 名	処 理 品 目	処理能力	
		現 況	計 画
破砕施設 1	産業廃棄物（木くず）	32.0t/日	32.0t/日
破砕施設 2	産業廃棄物（木くず）	3.28t/日	27.44t/日
破砕施設 3	産業廃棄物（木くず）		4.24t/日

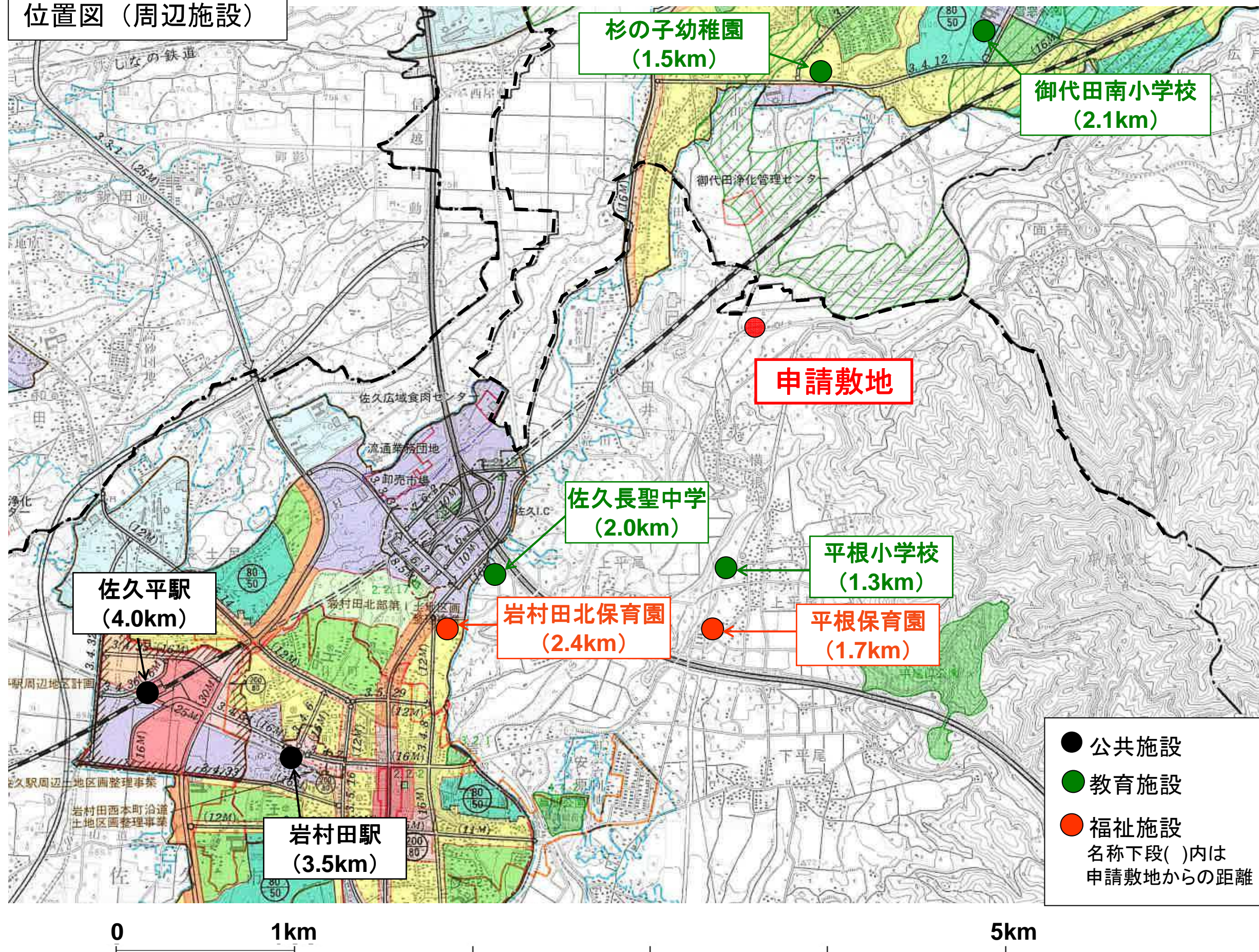
理 由

産業廃棄物処理施設の敷地の位置が都市計画上支障ないと判断し、長野県都市計画審議会の審議を経て許可しようとするものである。

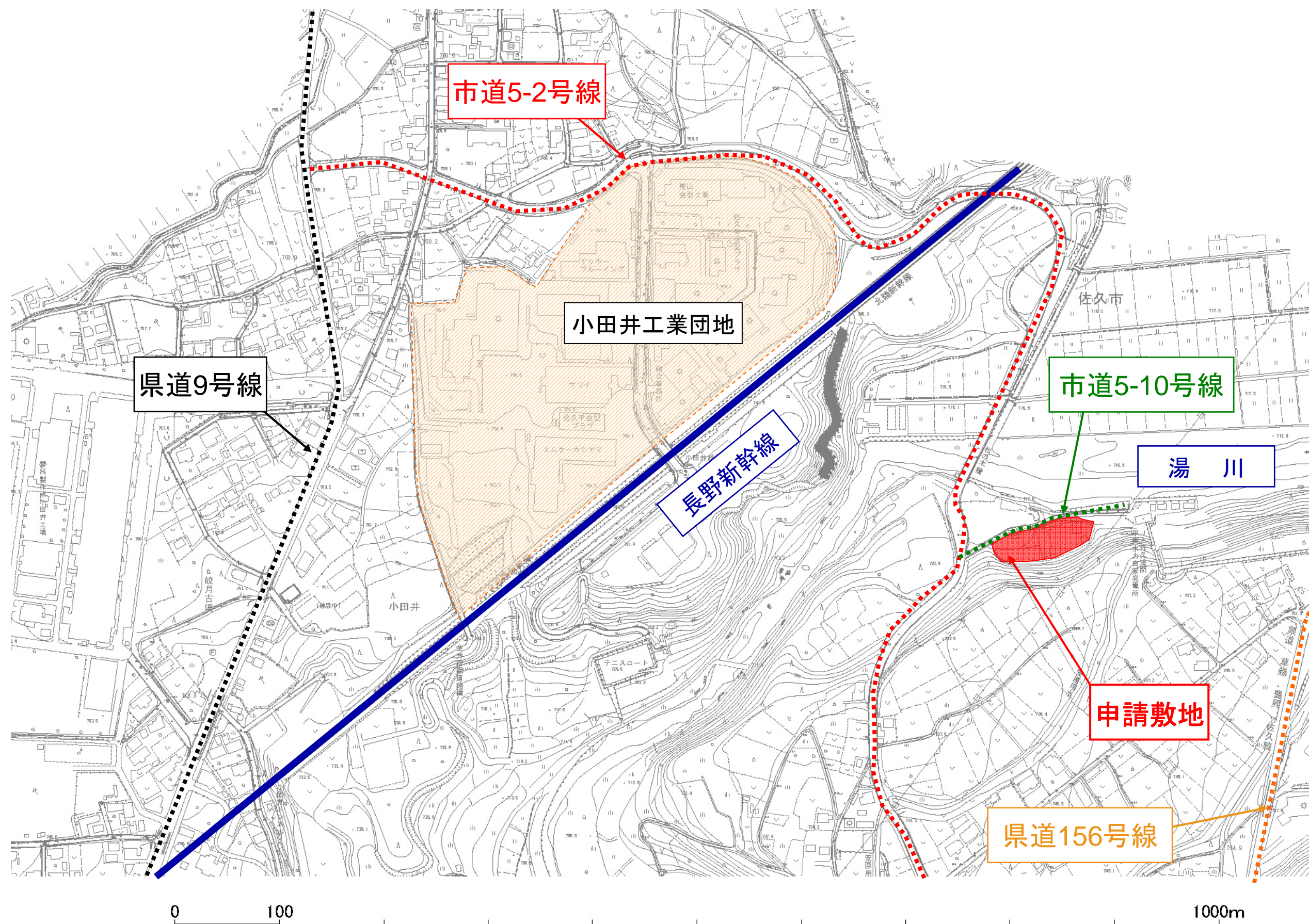
佐久都市計画区域のうち、建築基準法の規定に基づくその他の施設（産業廃棄物処理施設）の用途に供する敷地の位置図



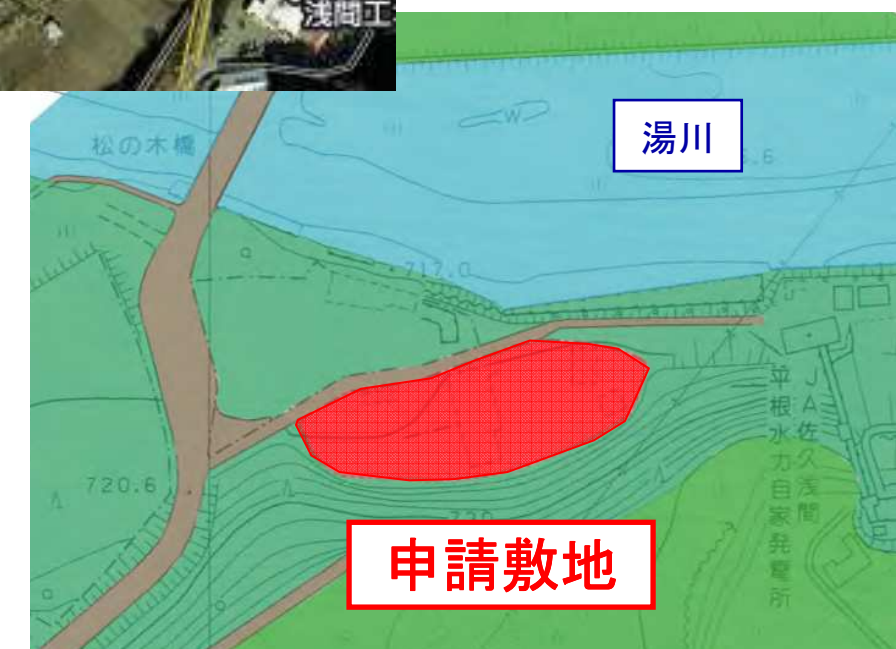
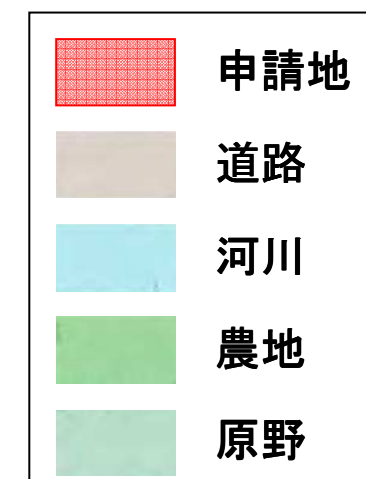
位置図（周辺施設）



位置図



周辺土地利用図



搬入経路図



搬入経路の状況		
道路	市道S5-2号線	市道S5-10号線
幅員	10.2m	2.8～6.0m
写真	①	②、③
交通量	通勤時は80台／時間 通勤時以外は少ない500台／日	行き止まりであり、奥のJA発電所の職員が稀に保守管理で通行するのみ
運送車両の 予定増加台数	現在 1トン車～4トン車 12台／日 今回の計画による台数の増加はない	
見通しほか	見通し良	幅員が狭いが、ミラーを設置して、見通しを確保



配置図（申請敷地写真）



③ 敷地西→東南



② 敷地中央→東



④ 敷地中→西

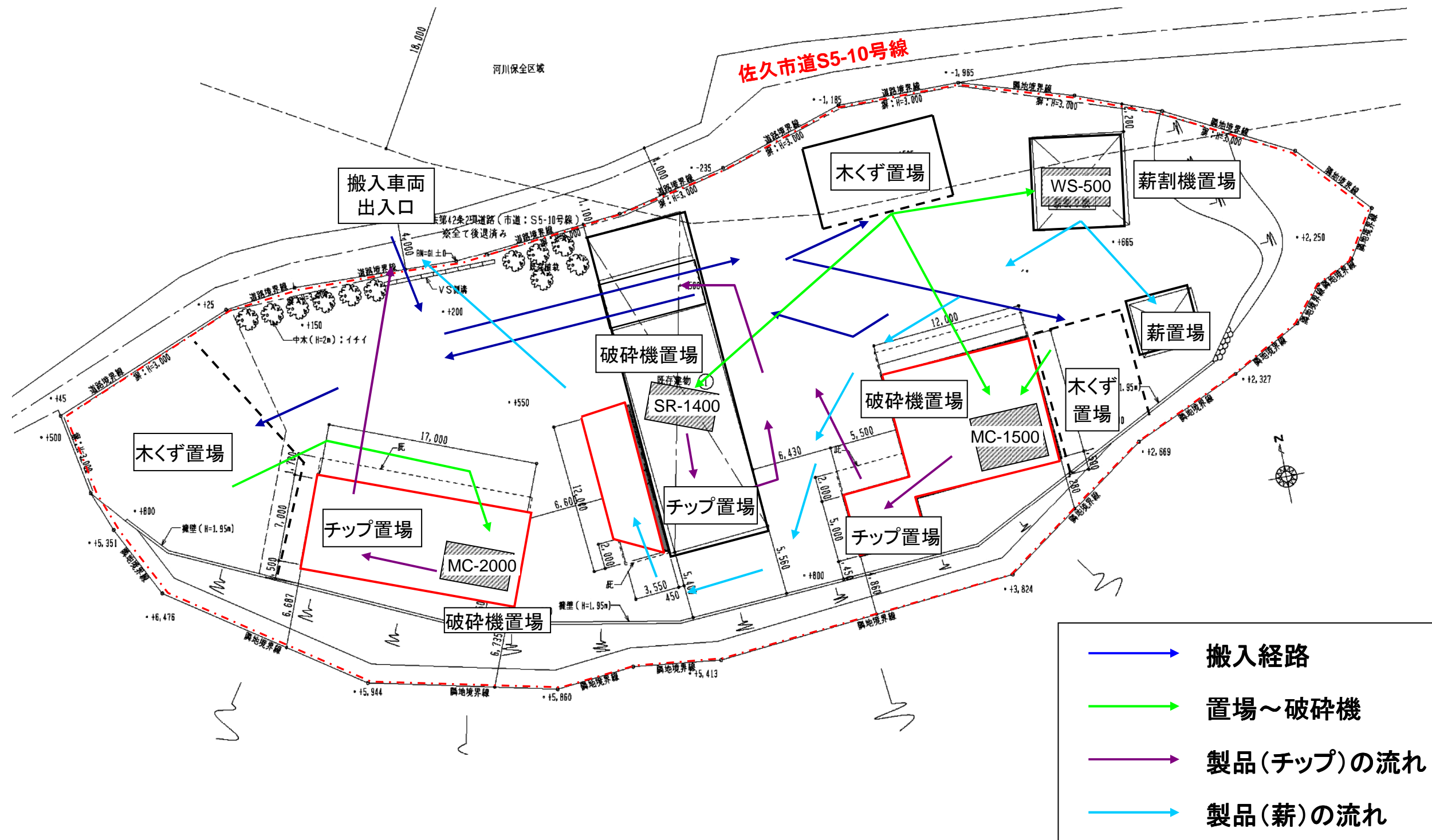


① 敷地東→申請地

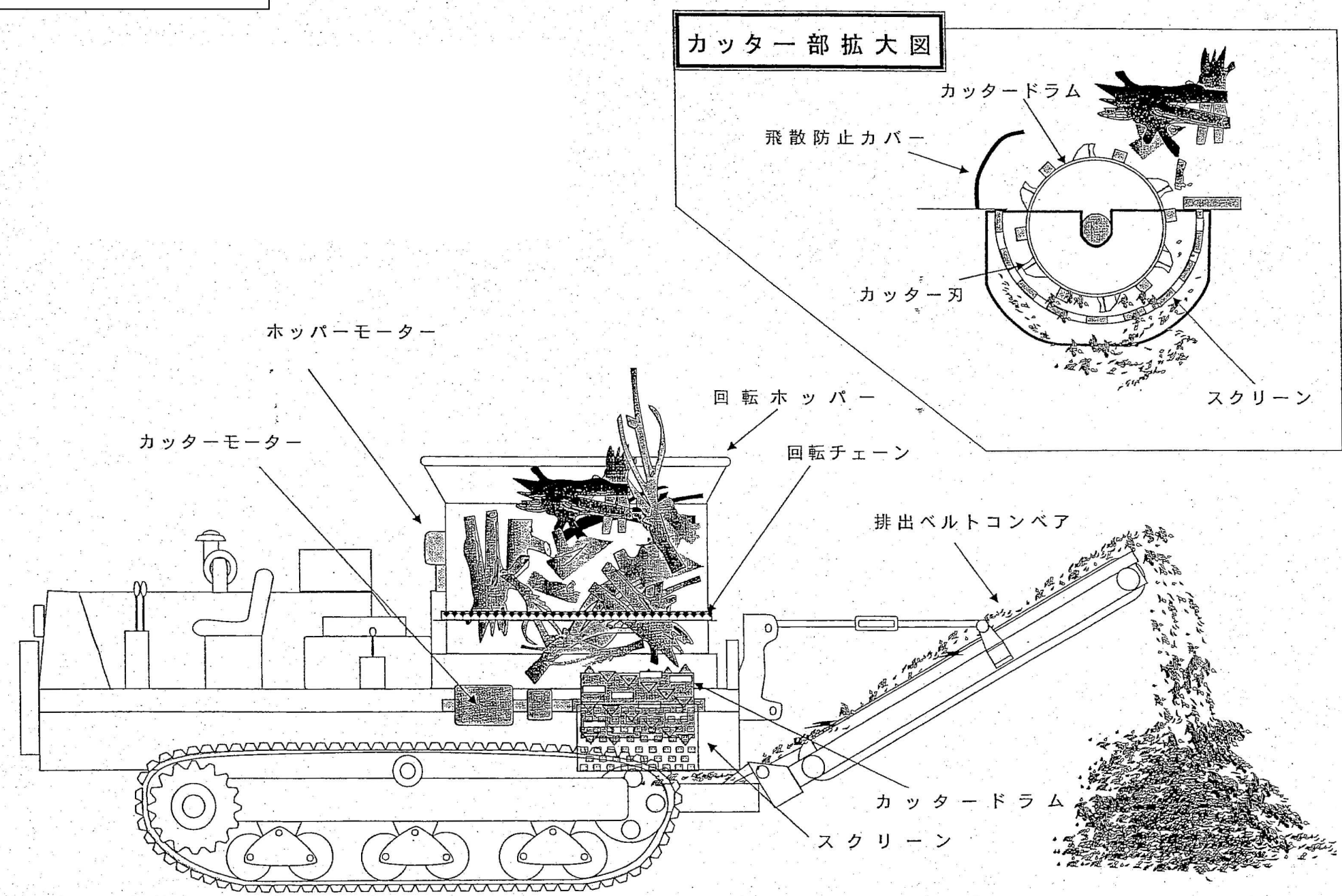


	用途	階数	床面積
建築物①	破碎機置場・チップ置場	1	119.00m ²
建築物②	破碎機置場・チップ置場	1	147.50m ²
建築物③	薪置場	1	39.05m ²

廃棄物処理の流れ

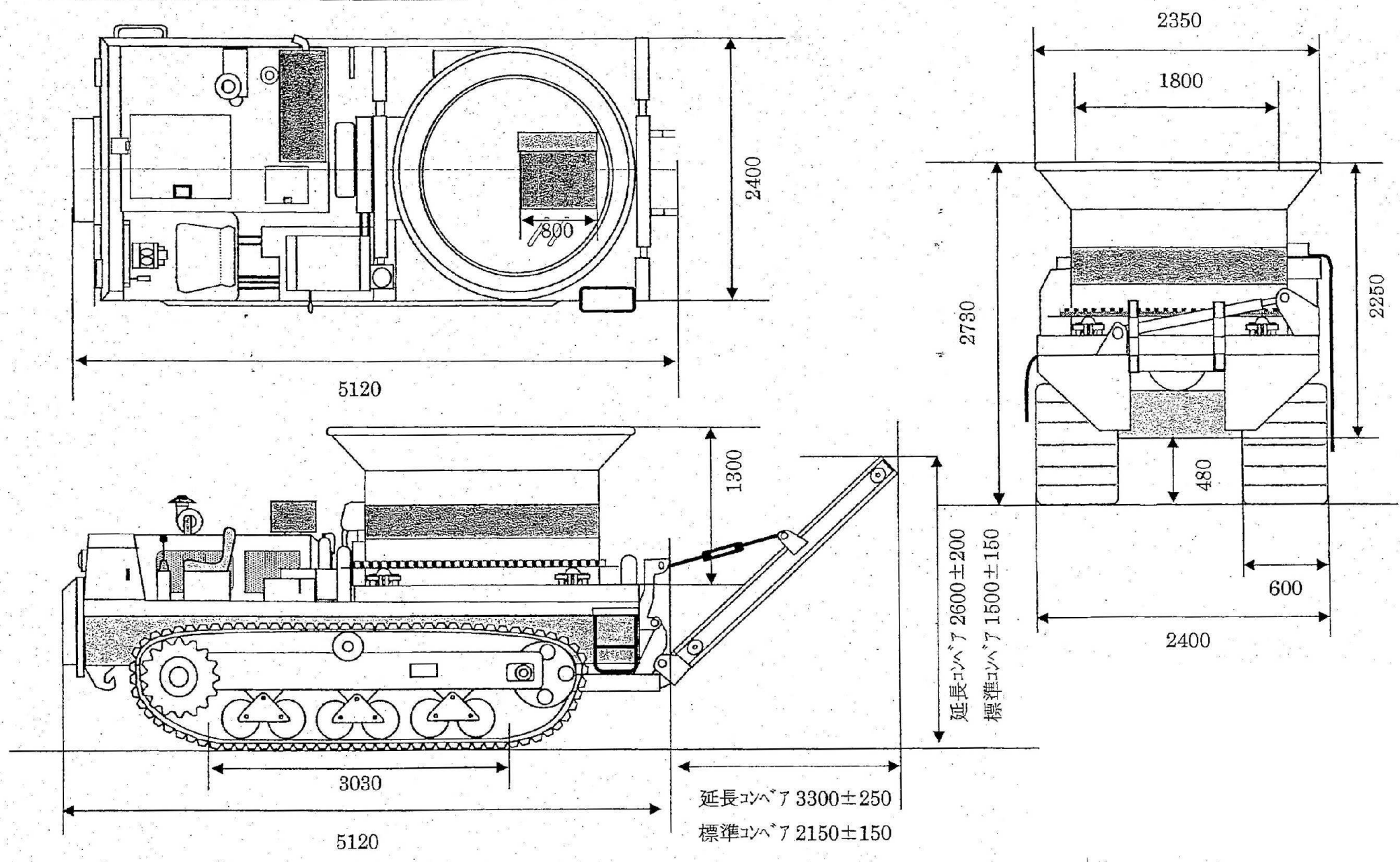


処理施設概要



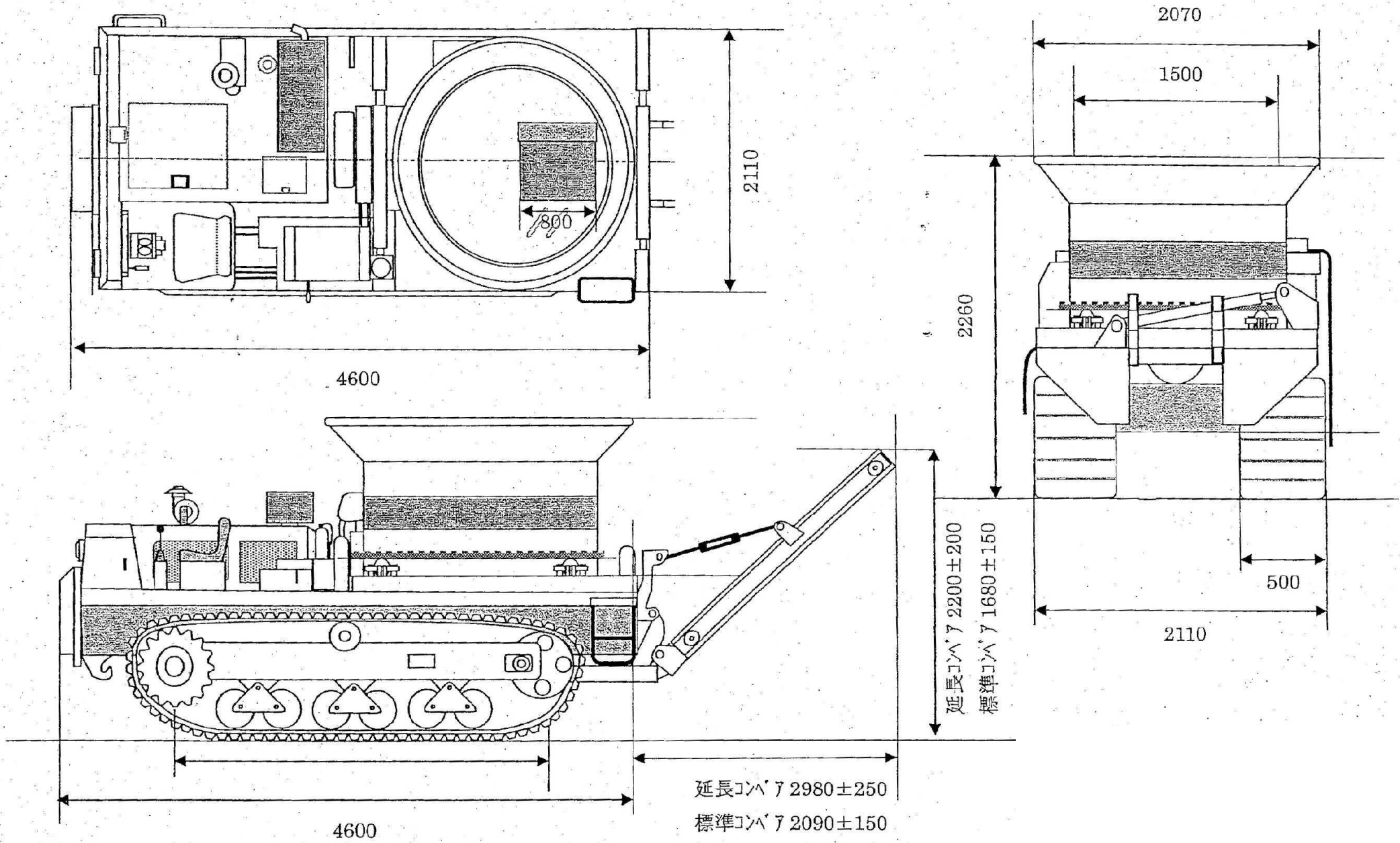
申請処理施設①

概観寸法図 MC-2000型

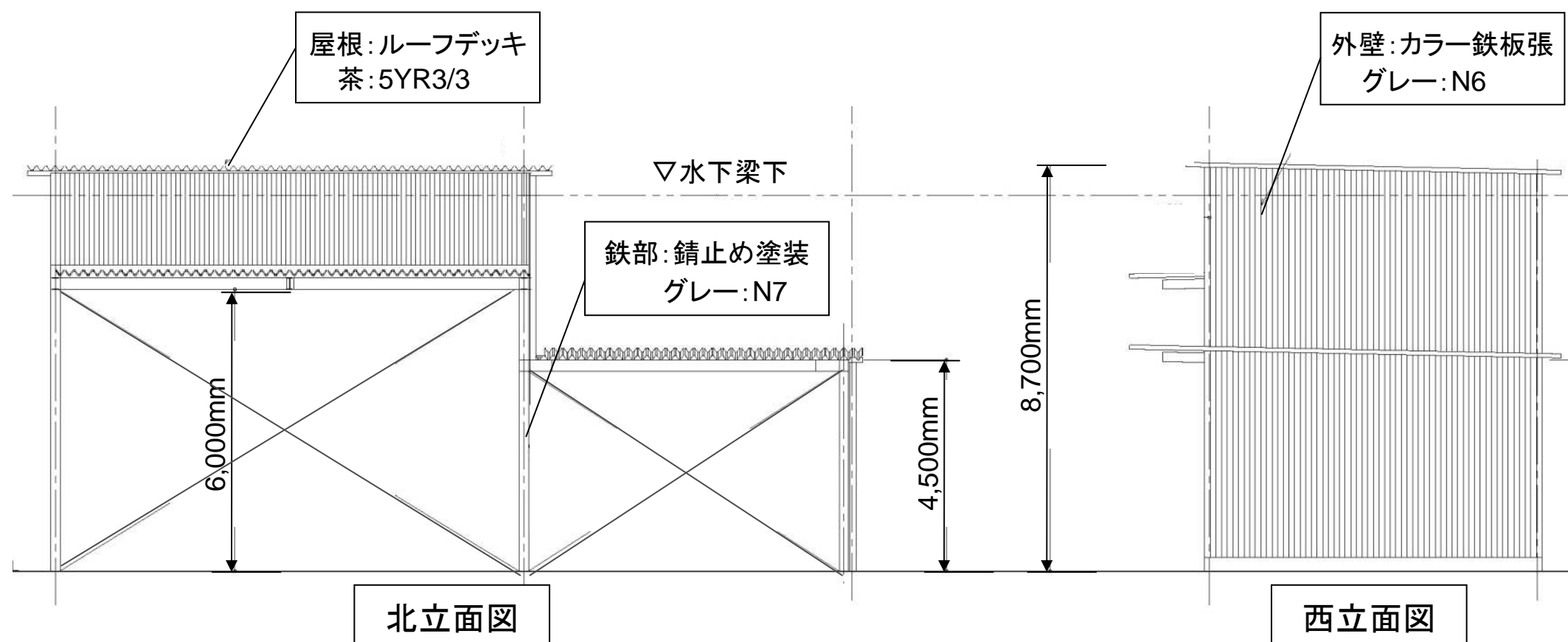
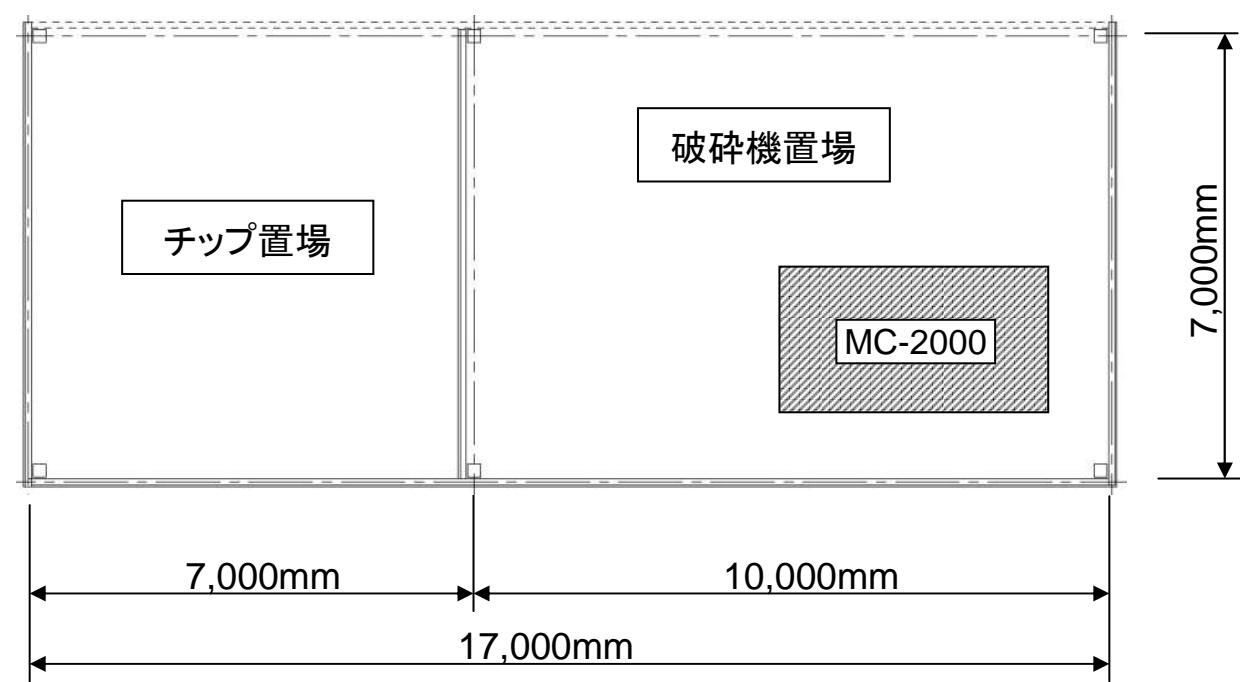


申請処理施設②

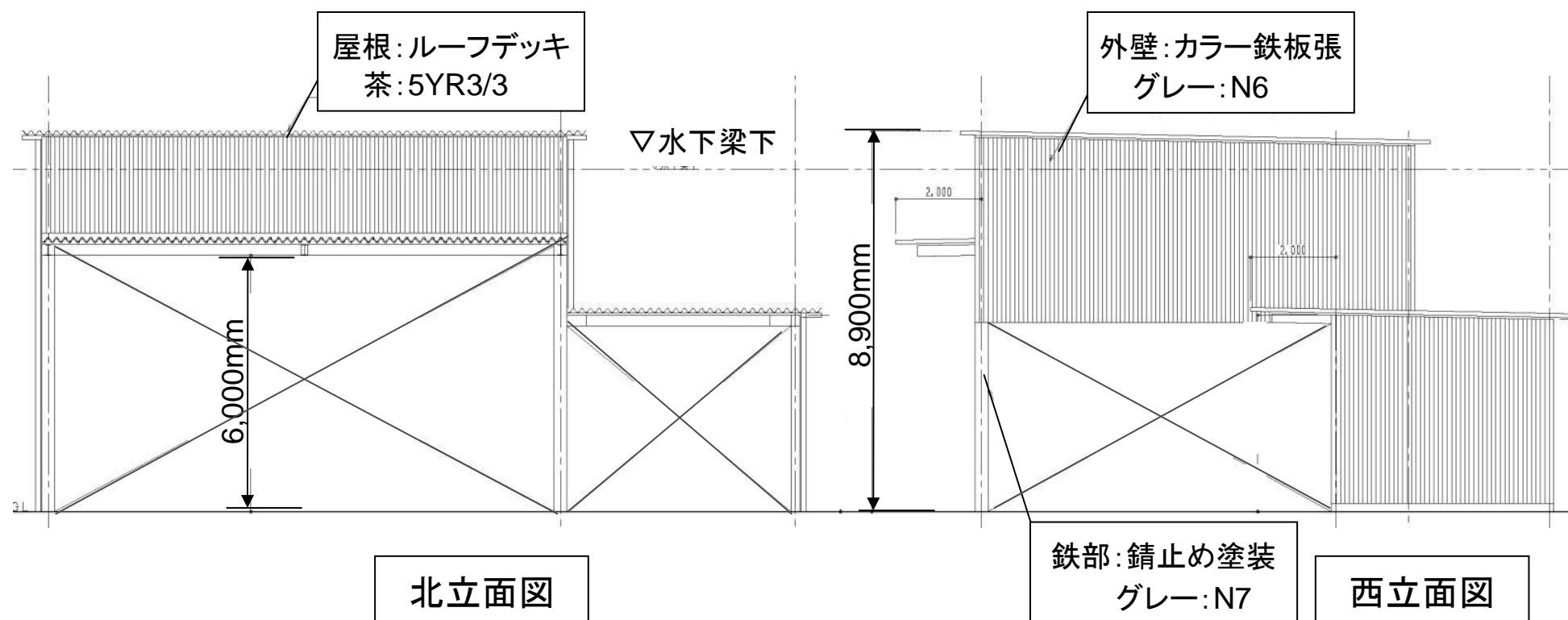
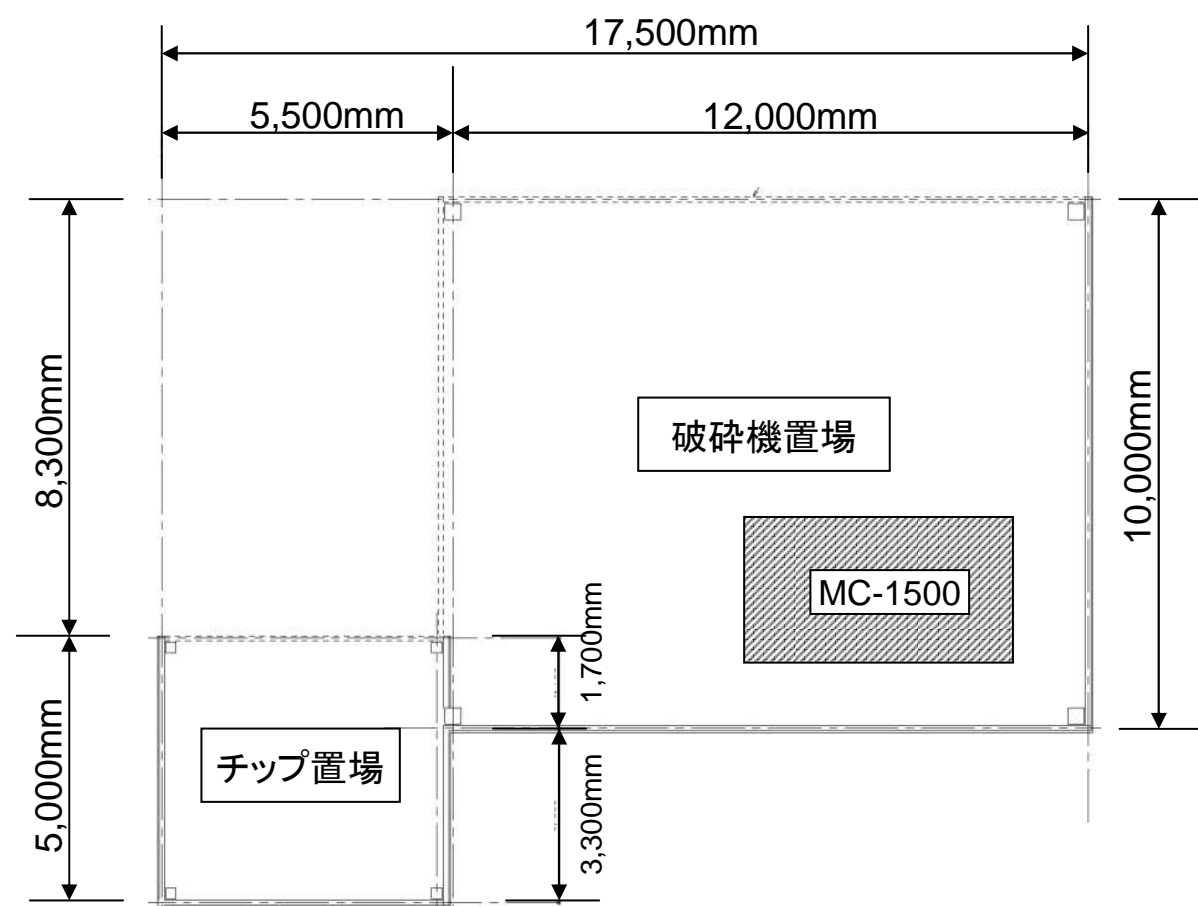
概観寸法図 MC-1500型



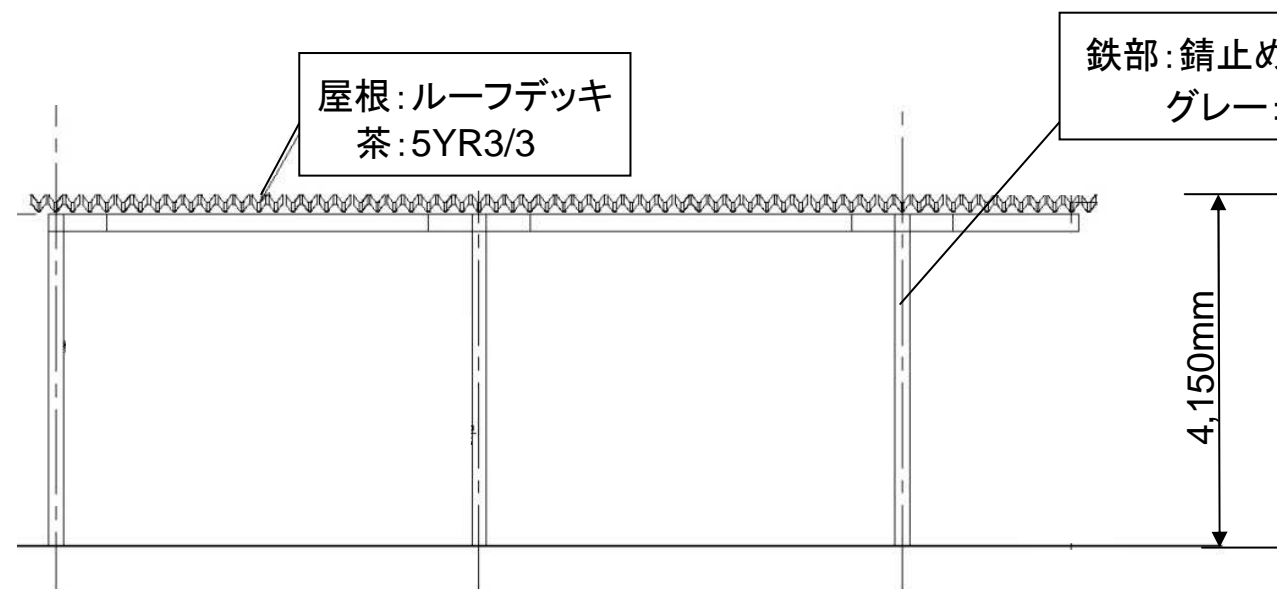
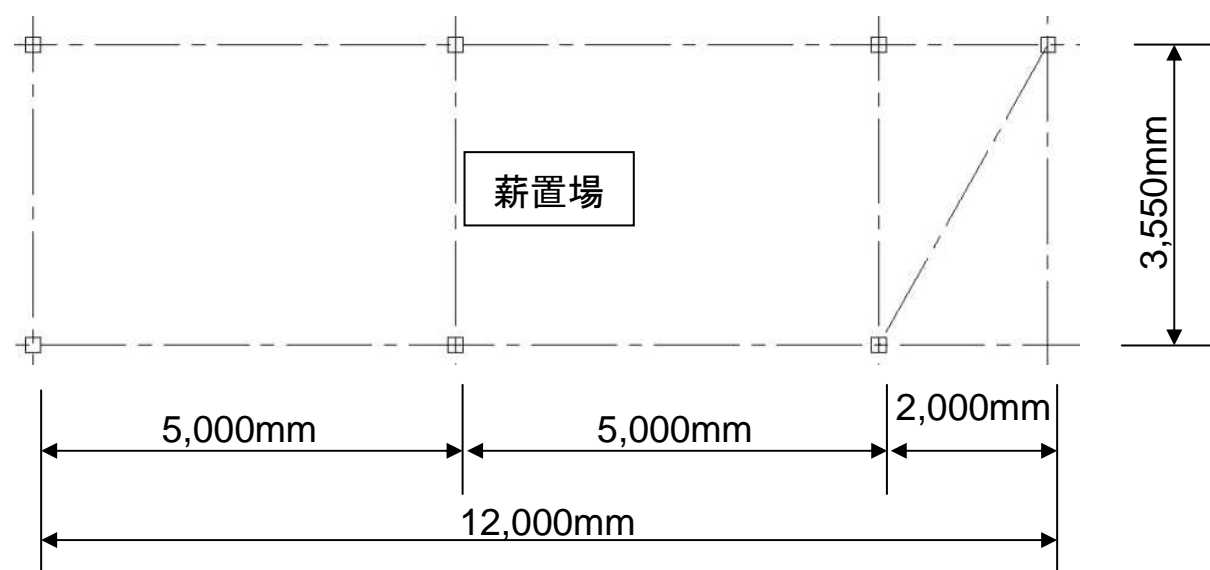
申請建築物① 平面図・立面図



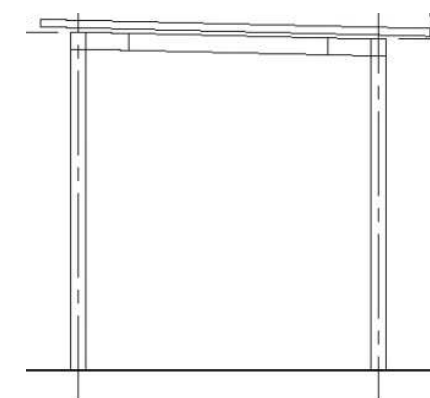
申請建築物② 平面図・立面図



申請建築物③ 平面図・立面図



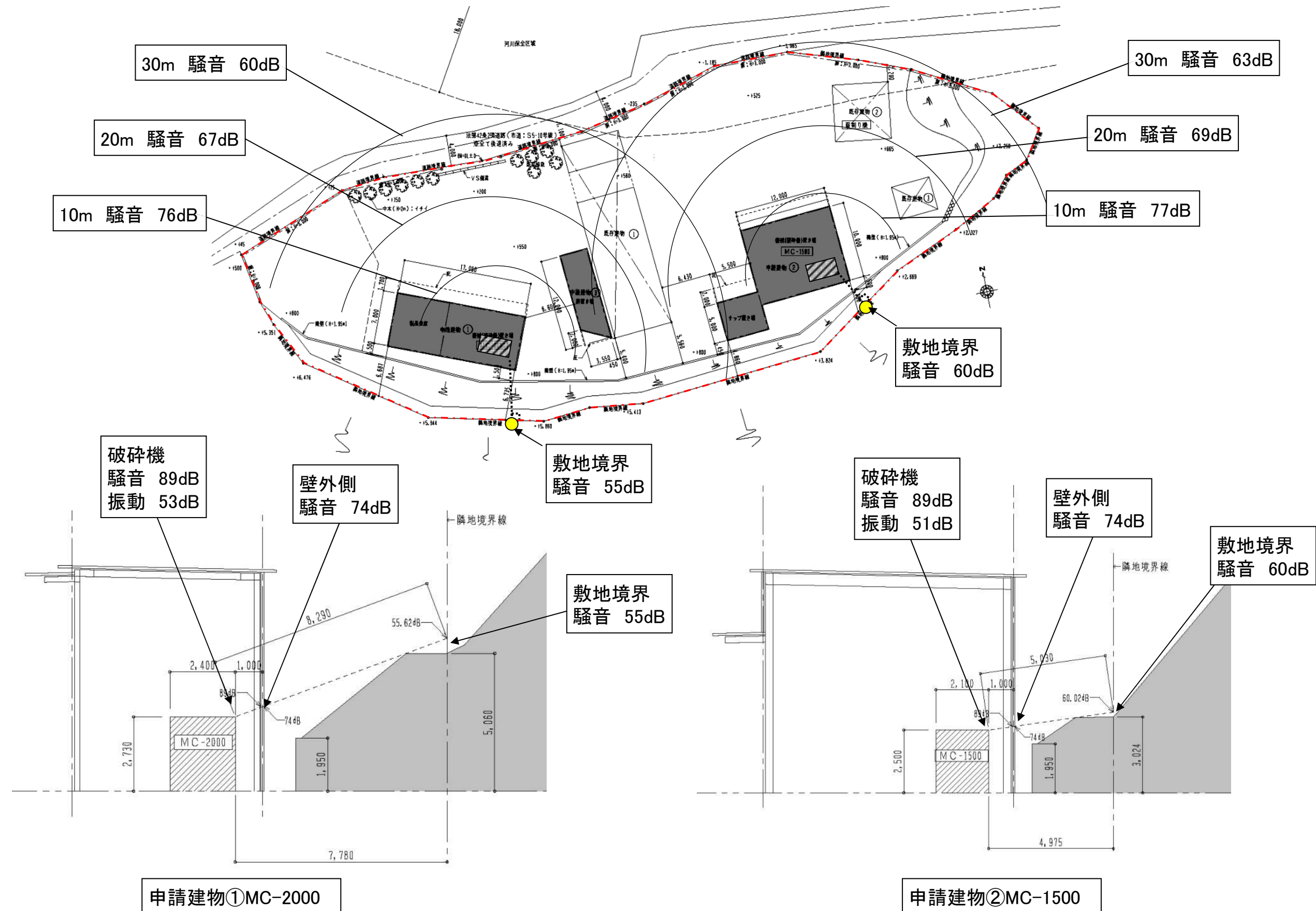
西立面図



北立面図

公害調査位置図

資料11-14



○敷地の位置の検討表

項 目	判 断 基 準	可 と し た 理 由
周囲の状況	①宅地化、市街化が促進される区域でないこと。	申請地一級河川に近接し、周囲一帯は起伏が激しい地形で林が多く、平坦地の多くは田畑で宅地が少ない状況である。当該地区については、市の土地利用計画である都市計画マスタープランの中で、現況を維持し引き続き農地として位置づけられていることから、宅地化、市街化が促進されるおそれは少ないと思われる。 なお、既存集落は申請地との高低差約25mの法面上平坦地に位置し、林を挟み約150m離れている。
	②近隣に教育施設、福祉施設が存在しないこと。	直近の平根小学校は1.2km、杉の子幼稚園まで1.5km離れており、通学路にもなっていない。また、福祉施設はない。
	③災害発生の恐れが高い区域で、その災害により周辺への２次的被害拡大の恐れがないこと。	一級河川に近接しているが、過去に水害はなく、北面は法面となっているが緩やかで草木に覆われているため、土砂災害等のおそれも少ないと思われる。また、付近には家屋が少ないことから、二次的被害の拡大は少ないものと思われる。
環境への配慮	①施設設置に伴い公害対策の関係法令に関して適合することが確実であると認められること。	保管施設は正面以外の三方を鋼板で囲い、粉塵の飛散防止に努めている。また、騒音及び振動は破碎施設メーカーの測定値を用いて予測した結果、敷地境界において規制値を下回っている。 廃棄物の適正な処理の確保に関する条例に基づく事前計画協議が適正に終了している。
運搬車両の周囲地域への影響	①交通渋滞による道路交通に支障ないこと。	現在、自社及び他社からの搬入を含めて一日に1トン車～4トン車が最大12台の運搬車両が出入りしているが、今回の計画による運搬車両の増加はなく、交通渋滞を引き起こすことはない。
	②交通安全上支障がないこと。	敷地が接する市道S5-10号線は幅員が狭いが、通行するのは運搬車両と奥の水力発電所の保守点検車両のみである。また、車両の出入口にミラーを設置し、見通しを確保しているため、交通安全上支障ないと思われる。
景観への配慮	施設の高さ、大きさに応じて植樹等により、景観に配慮されていること。	敷地内には既に植栽が施され、敷地南の斜面は草木に覆われている。 また、管理上の観点から周囲には仮囲いを設けているため、直接内部は見えない。

事業計画協議の概要

資料 1 1 - 1 8

事業計画概要説明会	<p>平成 23 年 1 月 16 日</p> <p>平成 23 年 1 月 23 日</p> <p>平成 23 年 1 月 30 日</p>	<p>○横根区 (意見) 特になし</p> <p>○小田井荒田区、小田井下宿区 (意見) 出入する車両が一般車両の通行に支障が出ないように配慮して欲しい。 (回答) 地元横根区との生活環境協定を締結しており、車両の通行について注意しています。 今後車両の通行に支障が出るようであれば直ちに改善します。</p> <p>○御代田町小田井区 (意見) 施設で焼却はしているか。 (回答) していない。</p>
事業計画概要書に対する意見		市町村長、関係住民ともに意見なし
事業計画説明会	<p>平成 24 年 4 月 15 日</p> <p>平成 24 年 4 月 15 日</p>	<p>○御代田町小田井区、佐久市小田井荒田区、小田井下宿区 (意見) 業務の開始時期はいつですか。 (回答) 許可取得後、今年度中には稼働したい。</p> <p>(意見) 製品のチップを地元区民にも販売してくれるか。 (回答) 誰にでも販売します。</p> <p>(意見) モロオカの新規購入機は自走式なのか。スクリーンの径はどのくらいか。 (回答) 自走式で、スクリーンの径は 30φです。</p> <p>○横根区 (意見) どうして 2 回も説明会を開くのか。 (回答) 条例で規定されているため。</p>

事業計画に対する意見書	平成 24 年 5 月 25 日	<p>(佐久市長から)</p> <p>既存の施設に機械を追加する計画ですが、改めて以下のことにご注意ください。</p> <p>① 地域の環境保全を最優先し、公害防止対策に万全を期すこと。</p> <p>② 騒音、振動等関係法令を遵守し、周辺の生活環境を損なわないこと。</p> <p>③ 万一周辺住民との間でトラブルが発生した場合には、事業者の責任において誠意を持って解決すること。</p> <p>※関係住民からの意見なし</p>
意見書に対する見解書	平成 24 年 5 月 28 日	<p>① 地域の環境保全を最優先し、公害防止対策に万全を期します。</p> <p>② 騒音、振動等関係法令を遵守し、周辺の生活環境を損なわないよう注意します。</p> <p>③ 万一周辺住民との間でトラブルが発生した場合には、自社の責任において誠意を持って解決いたします。</p>
見解書に対する意見書		市町村長、関係住民ともに意見なし
事業計画書に対する知事意見書	平成 24 年 7 月 25 日	<p>【対象周辺地域の生活環境の保全に関する事項についての意見】</p> <p>事業計画は適当なものと考えられます。</p> <p>【合意形成の方法に関する事項についての意見】</p> <p>事業計画は適当なものと考えられます。</p> <p>【その他知事が必要と認める事項についての意見】</p> <p>特にありません。</p>